

### 第3回 いしかり eco 未来会議 開催結果報告書

#### 1. 開催概要

日 時：令和2年7月31日（金） 18：30～20：30

場 所：石狩市役所 201 会議室

参加者：11 名

事務局 石狩市環境政策課 3 名、(株)KITABA 4 名

傍聴者：4 名

時刻	プログラム
18：30	開会のあいさつ
18：35	■情報提供①(石狩市より) ・本日のプログラム ・これまでの会議の振り返り
18：40	■事例紹介(石狩市より) ・「教育・パートナーシップ」についての説明
18：55	■意見交換の進め方・情報提供 ・意見交換の進め方の説明
19：00	■情報提供② ・計画の骨子(案)について説明
19：20	■意見交換 ・テーマ①「目指す環境像」について入れるべきキーワードを考える ・テーマ②「教育・パートナーシップ」の話を踏まえ、普段の取組や企業としてできる取組(環境行動プラン)を考える ■発表
20：25	■まとめ(KITABA より)
20：30	閉会 ・事務連絡(アンケートなど)

## 2. 意見交換の結果

5～6名のグループに分かれ、「目指す環境像」と「環境行動プラン」についてのアイデアや意見を出し合った。以下に、全体のまとめ及び各グループの意見を整理する。

### ■テーマ①「目指す環境像」について、入れるべきキーワードを抽出

#### 【子どもに関するワード】

- ・子どもが安全安心に暮らせるまち
- ・子育てがしやすいまち

#### 【自然や緑に関するワード】

- ・自然が豊かなまち
- ・自然と共生できるまち
- ・みどり・川・山・海が揃っているのが石狩の魅力となるまち
- ・公園があるまち

#### 【動植物に関するワード】

- ・多様な生物が住むまち
- ・動物にも優しいまち

#### 【暮らしに関するワード】

- ・多世代が触れ合えるまち
- ・自分自身も住み続けたいと思えるまち
- ・強いまちづくり

#### 【行動に関するワード】

- ・できることに積極的になれるまち
- ・地産地消の意識が高まるまち

## ■テーマ②目指す環境像に向けて「環境行動プラン」を考えましょう

### 【日常】

#### ■ごみの分別や排出に関わる行動

- ・ごみの分別をきちんとする。
- ・自分でごみを出さないように心掛ける。
- ・蜜蝋を使ったラップを使用するなど、エコを心掛ける。
- ・プラスチック容器やペットボトルの購入、使用をやめる。

#### ■ごみ拾いの実施

- ・石狩湾新港でごみ拾いをするために、企業やごみを捨てた人たちを巻き込み実施する。
- ・ごみ拾いで企業を巻き込み、企業を知るツアーを企画することで市民にとって石狩市を知るきっかけにもつながるのではないだろうか。
- ・小中学生が公園内で捨てるごみを片付ける等しているが、ゴミ箱を設置すると様々なごみが捨てられてしまうので、ゴミ捨てのマナーを呼びかけつつ、気づいた人でごみを拾うと良い。

#### ■自然の保全と管理・活用

- ・市内の防風林はメリットや良いところもあるが、管理が行き届いていないところもあり、地域の人が活用するには大変な状況である。
- ・街中の自然を保全するには管理と活用のバランスが大切である。

#### ■日常的に災害への備えを行う

- ・石狩市と災害協定を結んでいるため（企業）、普段から災害への備えをしているが、市民へも日常的な災害への備えが浸透すると良い。

#### ■自然を日常的に楽しめるスポットをつくる

- ・海が綺麗に見えるところへのベンチの設置や見晴らしスポットの設置など、石狩市内の豊かな自然を日常的に存分に楽しめるような工夫ができる。

#### ■その他

- ・環境問題には直接関係ないが、缶のプルを集めて寄付をする。

### 【非日常】

#### ■風車を通じて環境問題をより身近に感じてもらうための行動

- ・風車ツアーの開催をすることにより、再エネについて学ぶ機会をつくる。
- ・風車へスポットライトを当てることでインスタ映えを狙い、風車を身近に感じてもらう。

#### ■森林について学ぶ機会の創出

- ・石狩市付近の防風林を実際に見に行く。
- ・森林について学ぶ。
- ・環境教育の推進を図る。

#### ■本計画を市民へ広めるアイデアや工夫

- ・環境基本計画を読む市民を増やすために、計画の内容などをメルマガで配信するのはどうか。
- ・計画を今後どのように活かしていくかを考えていくことが大切だと感じる。

#### ■町内会でのごみ拾い活動の継続

- ・町内会で実施しているごみ拾いに参加する。この活動を今後も継続することが大切だと思うが、今後、高齢者が増え人材が足りなくなると予想される。

#### ■子ども達との体験プログラムの実施

- ・子ども達と、石狩市内の自然素材を使って野鳥のための巣箱を作る取組を実施する。
- ・市で現在行っている様々な環境の取組を、学校の学級レクリエーションに取り入れてもらう。

#### ■企業の避難訓練への市民の参加

- ・防災の日に企業が実施している避難訓練に、住民にも参加してもらおうと良い。

#### ■情報発信と気軽に参加できる工夫

- ・現在行っている様々な市の取組を市民に知らせて参加してもらう。
- ・何かの団体の活動に参加する際に、会員などにならないといけないと参加のハードルが高いため、気軽に参加できる仕組みと参加したくなる内容の取組があると良い。
- ・現状は石狩市のボランティアを行う人が固定化されている。

### 【節目】

#### ■ハイブリットの車に乗り換える

- ・車を買替える際には、ハイブリット車に乗り換えたい。
- ・最近では、市内の電気スタンドも少しずつ増えてきている。

#### ■雪を活用した取組

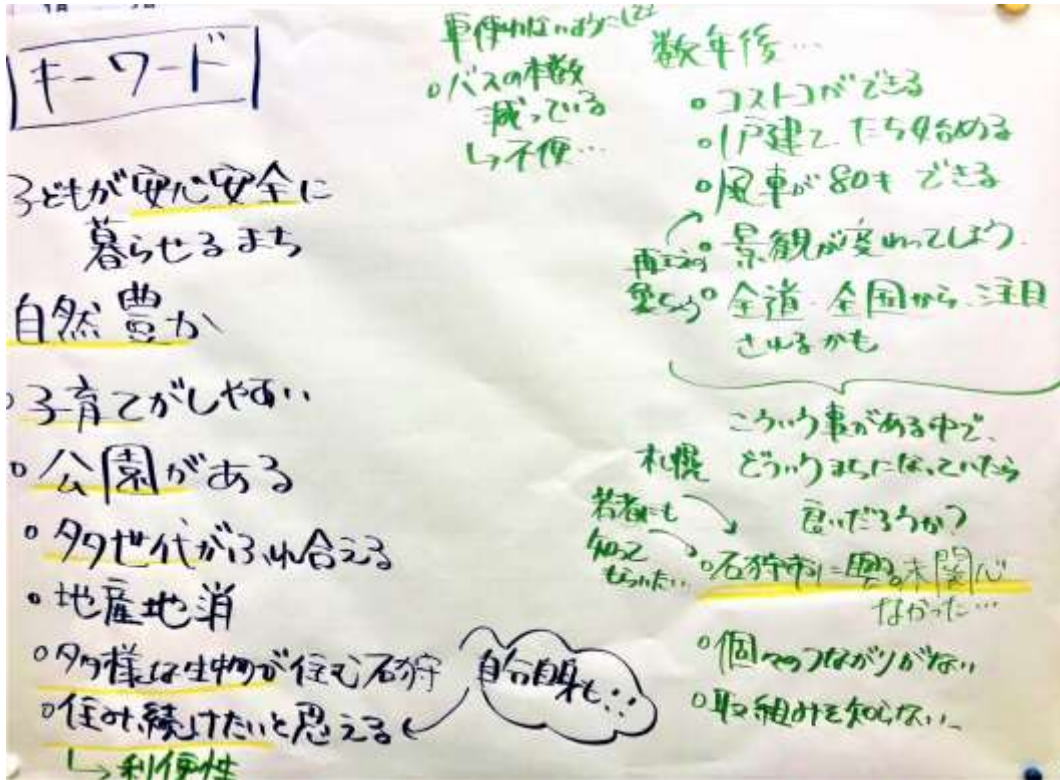
- ・雪冷房など雪を活用した取組が企業や市民にも広がっていくと良い。

#### ■世界全体で取組まなければならない

- ・日本は世界で見ると小さな国なので、地球温暖化などへは世界全体で取組んでいかないとなかなか成果は出ない。

<A テーブル模造紙>

■テーマ①「目指す環境像」について



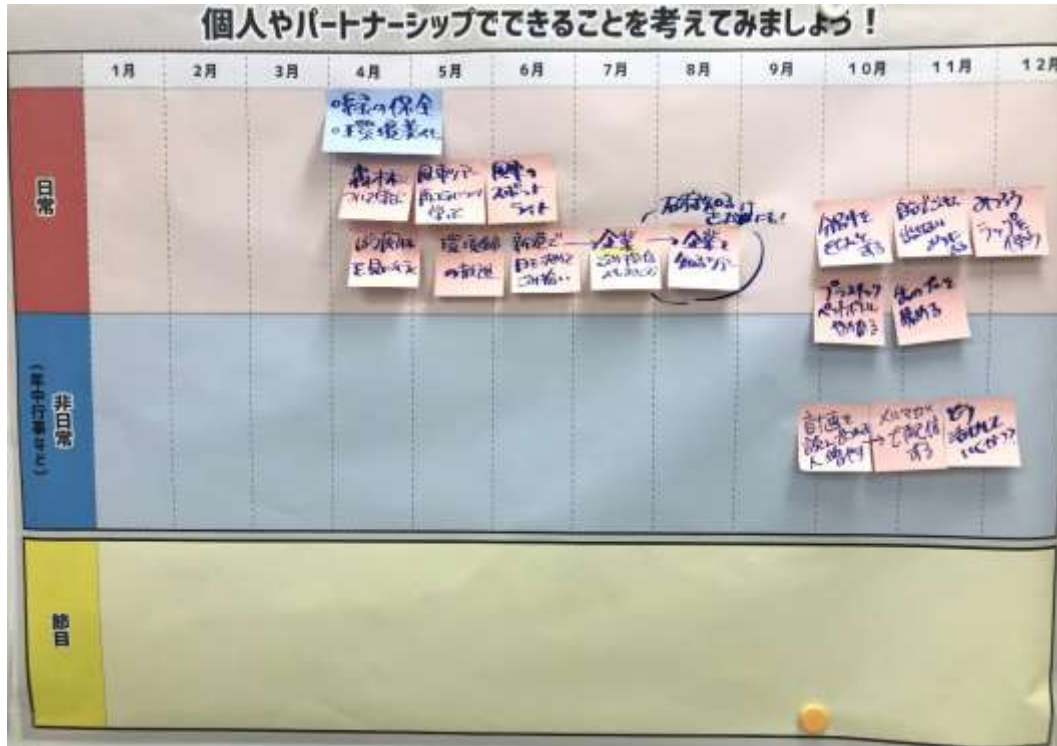
■テーマ②「環境行動プラン」について

- ・大切だと考える項目への投票

みなさんがより大切だと考える項目に投票してみましょう!

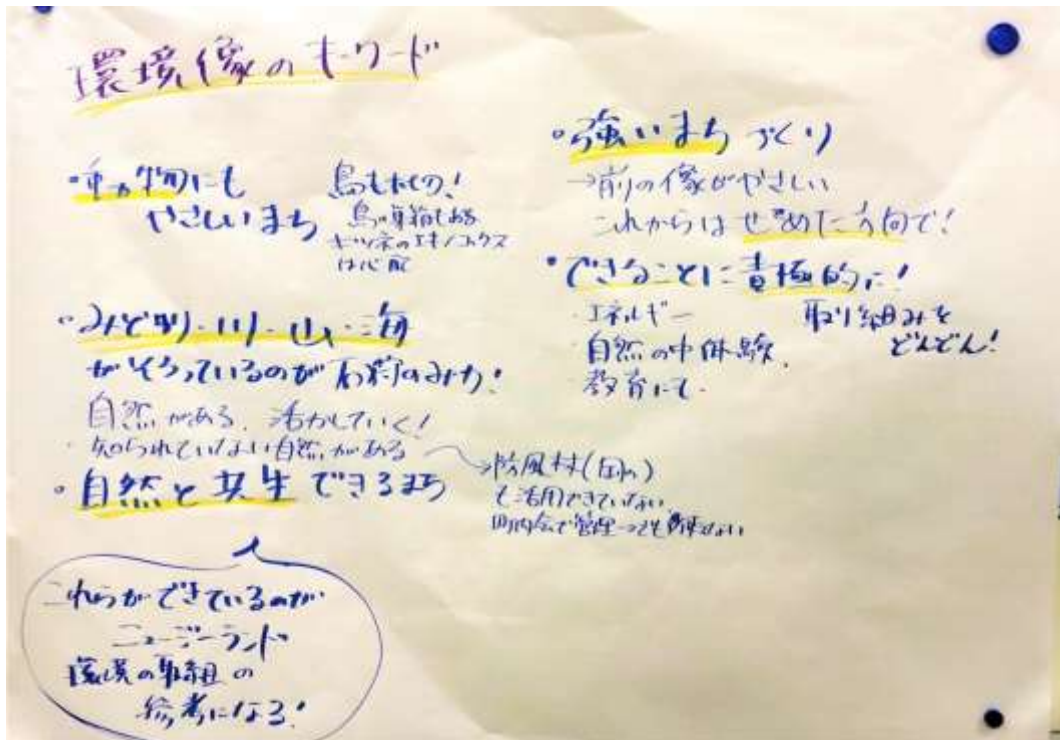
分野	基本的方向性	投票数
安心・安全	①生活環境の保全 ・水ややわらかい大気環境、良好な水環境、健全な土壌環境の保全 ・騒音、振動、電磁界防止対策 ・化学物質による環境汚染の防止 ・地方部における電力供給のレジリエンスの確保	●
	②都市環境の形成 ・市街地における緑の保全、創出 ・環境美化の推進、駅前環境の整備 ・公園などへの整備（グリーンインフラなど）	●●●
生物多様性	①自然環境の保全・活用 ・森林、河川などの豊かな自然の保全 ・地域固有の自然資源の活用	●●
	②生物多様性の保全 ・生態系の保全 ・有害動物対策及び外来種対策の推進	
	③自然とふれあう場の創出 ・生物多様性を活かした地域振興、観光振興の推進 ・自然とのふれあいの場づくり	●●
資源循環	①廃棄物減量の推進 ・ごみの減量化の推進 ・4Rの徹底可能な展開	●
	②廃棄物適正処理の推進 ・ごみ処理の適正化の推進 ・資源物などの適正処理の推進 ・有害物質などの適正処理の推進	●
	③バイオマスの利活用の推進 ・木質資源を有効に活用したバイオマス発電事業の推進	
低炭素	①地球温暖化対策の推進 ・気候変動の低減に配慮したエネルギー供給の導入 ・省エネルギーの推進 ・森林による二酸化炭素吸収の促進	●●●
	②再生可能エネルギーの地域利活用の推進 ・再生可能エネルギーの地域利活用の促進による地域経済の創出 ・ゼロカーボンシティによる電力供給のスマート化	●●●
	③地球環境保全対策の推進 ・資源の節約、リサイクルの推進 ・環境負荷の低減	●

- ・個人やパートナーシップでできること



<B テーブル模造紙>

■テーマ①「目指す環境像」について



■テーマ②「環境行動プラン」について

- ・大切だと考える項目への投票

みなさんがより大切だと考える項目に投票してみましょう！

分野	基本的方向性	投票欄
安心・安全	①生活環境の保全 ・さわやかな大気環境、良好な水環境、健全な土壌環境の保全 ・騒音、振動、電磁誘起対策 ・化学物質による環境汚染の防止 ・地方部における電力供給のレジリエンスの確保	●●●●●
	②都市環境の形成 ・市民参加によるまちの保全、創出 ・環境美観の向上、都市景観の育成 ・防災などへの備え（グリーンインフラなど）	●●●●●
生物多様性	①自然環境の保全・活用 ・森林、河川などの豊かな自然の保全 ・緑地ネットワークの確保	●●●●●
	②生物多様性の保全 ・生態系の保全 ・重要自然環境及び外来種対策の推進	●●●●●
	③自然とふれあう場の創出 ・生物多様性生きたまち地域創成、観光振興の推進 ・自然とのふれあいの場づくり	●●●●●
資源循環	①廃棄物減量の推進 ・ごみの減量化の推進 ・緑の循環的な展開	●●●●●
	②廃棄物適正処理の推進 ・ごみ処理の適正化の推進、適正分別、適正処理の推進 ・有害物質など適正処理の推進	●●●●●
	③バイオマスの利活用の推進 ・森林資源循環を促したバイオマス発電事業の推進	●●●●●
低炭素	①地球温暖化対策の推進 ・地球温暖化防止に寄与したエネルギー事業の導入 ・省エネルギーの推進 ・森林による二酸化炭素吸収量の確保	●●●●●
	②再生可能エネルギーの地域利活用の推進 ・再生可能エネルギーの地域利活用の推進による地域活性化の創出 ・セーフティネットによる電力供給のスマート化	●●●●●
	③地球環境保全対策の推進 ・森林の保全（グリーン購入） ・オンライン推進、紙削減対策	●●●●●

- ・個人やパートナーシップでできること

個人やパートナーシップでできることを考えてみましょう！

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
日常				健康促進 自然の活用 をしよう！		J-エナジー で地球 温暖化 対策を しよう！		自然と ふれあ う場を つくろう					
企業（市民団体）				ごみ減量 キャンペーン （エコポイント 付与）		再生可能 エネルギー の活用		自然と ふれあ う場を つくろう					
自治体				バイオマス の活用		自然と ふれあ う場を つくろう		自然と ふれあ う場を つくろう					

<市民会議の様子>

